〈使用上の注意〉

◆ご使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。
◆テレビ画面からできるだけ離れてゲームをしてください。
◆長時間ゲームをするときは、健康のため約2時間ごとに10分～15分の小休止をしてください。
◆精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管および強いショックを避けてください。
また絶対に分解しないでください。
◆端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因になります。
◆シンナー、ベンジン、アルコールなどの揮発油でふかないでください。

ギミア・ぶれいく　史上最強のクイズ王決定戦
TM AND C 1991 YONEZAWA/S'pal/TBS
COVER DESIGN/SOUL BEE

FOR SALE and USE IN JAPAN ONLY
本品の輸出、使用営業及び賃貸を禁じます

PARTY ROOM 21
株式会社ヨネザワ　パーティールーム21事業部
〒111　東京都台東区浅草橋3-16-6☎03-3865-0021(ソフト係)
電話受付時間　月～金(土・日・祝日除く)10：00～17：00時

任天堂 ファミリーコンピュータ
ファミリーコンピュータ・ファミコンは任天堂の商標です。

FAMICOM FAMILY

YZW-QY

ギミア・ぶれいく

取扱説明書

史上最強のクイズ王決定戦

PARTY ROOM 21

©TBS

この度はパーティールーム21のファミリーコンピュータ用ゲームカセット「史上最強のクイズ王決定戦」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

〈目次〉

これが「史上最強のクイズ王決定戦」だ……P1
パーティータップの使い方……P2
コントローラーの使い方……P3
ゲーム設定　どんなクイズ大会にするか決めよう！……P4〜5
ゲームスタート！　プレイヤーモードの遊び方……P6〜7
キミはクイズ王に勝てるか！……P8〜9
クイズ王挑戦モードの遊び方……P10〜11
プラクティスモードの遊び方……P12〜13

これが「史上最強のクイズ王決定戦」だ

「ギミア・ぷれいく 史上最強のクイズ王決定戦」は、クイズの解答を早押しで競う正統派クイズゲームです。付属のパーティータップの使用で、最高6人まで同時プレイが楽しめます。クイズ王をめざしてがんばってください。なお、このゲームは2つのモードでプレイできます。

〈プレイヤーモード〉

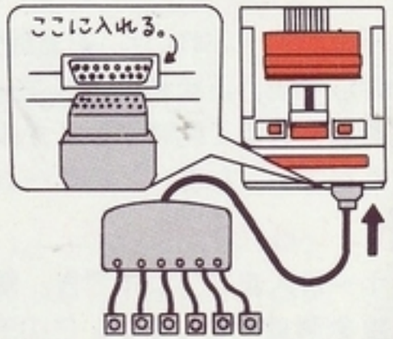
1〜6人までプレイでき、優勝者は手強いクイズ王と1対1の真剣勝負ができます。このモードではパーティータップを接続しなくてもコントローラーⅠ・Ⅱを使用して遊ぶことができます。

〈プラクティス〉

市販の問題集や自分達で作った問題でプレイします。司会者を決め、問題を読み上げてください。早押し判定機として使用できます。

パーティータップの使い方

このゲームではパーティータップを使って、6人まで同時にプレイすることができます。(5人以下でプレイする場合は1番の早押しボタンから順にご使用ください)。



〈接続の仕方〉

図のように、ファミリーコンピュータ本体の拡張端子に接続するだけでOKです。

このとき、必ず電源を切った状態で接続して下さい。

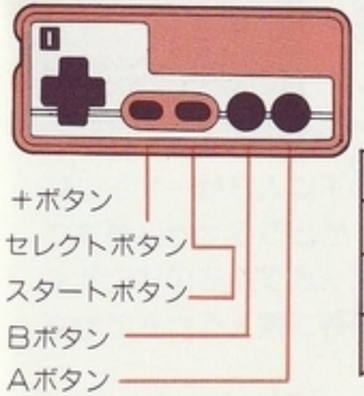
パーティータップ使用上の注意

パーティータップは精密機器です。以下の注意事項をよくお読みいただき、正しい使用方法でお使い下さい。 ●ゲーム中にパーティータップの着脱を行うとパーティータップ、ソフト本体とも故障する恐れがあります。 ●パーティータップの着脱は、必ずファミコン本体の電源をOFFにした状態で行って下さい。 ●強い衝撃などを加えると故障の原因となります。取り扱いには充分ご注意下さい。 ●分解等いたしますと修理不能となる場合があります。パーティータップの動作に異常が発生した場合は必ずヨネザワ・ソフト係へご連絡下さい。(ヨネザワ・ソフト係 TEL 03-3865-0021)

パーティータップ定格消費電流：10mA

コントローラーの使い方

各種の設定はパーティータップを接続していても常にIコントローラーで行なってください。



〈プレイヤーモードの場合〉

+ボタン	①モード ②参加人数 ③優勝得点
Aボタン	各設定の決定およびゲーム中は解答用ボタン。(パーティータップを使用しないとき)

〈プラクティスモードの場合〉

Aボタン	解答の正誤判定(○)
Bボタン	解答の正誤判定(×)
スタートボタン	ストップウォッチのスタート
セレクトボタン	正誤判定の訂正(1回のみ)

ゲーム設定 どんなクイズ大会にするか決めよう!

各種の設定はパーティータップを接続していても常にＩコントローラーで行なってください。

①モード設定

「プレイヤー」と「プラクティス」の２つのモードがあります。＋ボタンの上下で選び、Ａボタンを押して決定してください。

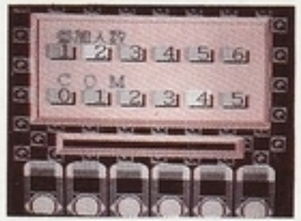
②優勝得点の設定

＋ボタンの上下で数字、左右でケタが変わります。１～99の間で優勝得点を決め、Ａボタンを押して決定してください。この得点を最初に獲得した人が優勝となります。

※プラクティスモードを選択した場合、①と②を決定すればゲームスタートとなります。

③参加人数の設定

＋ボタンの左右でカーソルを参加する人数に移動し、Ａボタンで決定してください。パーティータップを使わない場合、または正しく接続されていない場合、カーソルは１と２しか移動しませんのでご注意ください。



④COM参加人数の選択

プレイヤーが５人以下の場合、余った人数分だけコンピュータを参加させることができます。
＋ボタンの左右でカーソル
を参加させる人数に移動し、Ａボタンで決定してください。

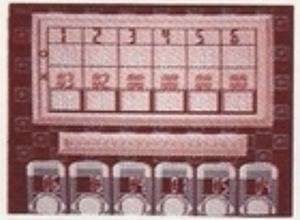
ゲームスタート！プレイヤーモードの遊び方

プレイヤーモードを選択し、すべての設定を決めると、いよいよゲームスタートです。
クイズは画面に１文字ずつ出題されます。答が分かったところで早押しボタン（コントローラーⅠ・Ⅱを使用の場合はAボタン）を押しましょう。いちばん早くボタンを押したプレイヤーの手が上がり、４択の解答が現われます。

解答は約５秒間表示されます。この間に早押しボタン（コントローラーⅠ・Ⅱを使用の場合はAボタン）を押して、正しいと思われる解答にカーソルを移動しましょう。５秒後にカーソルが置かれているところを解答と見なし、正解かどうかが 判定されます。

〈プレイヤーモード終了〉

プレイヤーが最初に設定した優勝得点に達した時点でそのプレイヤーが優勝者となり、ゲームが終了します。表彰が終わったら早押しボタン（コントローラーⅠ・Ⅱを使用の場合はAボタン）を押してください。全参加者の成績表（得点・減点・合計点）が見られます。



次に早押しボタン（コントローラーⅠ・Ⅱを使用の場合はAボタン）を押すと「クイズ王に挑戦しますか？」と表示されます。挑戦する場合は「はい」、ゲームを止める場合は「いいえ」にカーソルを合わせましょう。

〈クイズ王挑戦モードとは？〉

プレイヤーモードの優勝者だけに与えられる最高の名誉です。早押しスピード・知識量に抜群の能力を持つクイズ王と１対１の真剣勝負ができます。
ルールは10点先取、減点あり、－３点でゲームオーバー。さあ、キミはクイズ王を破ることができるかな!?

〈キャラクターの選択〉

まずは３人の中から好きなキャラクターを一人選んでください。
①パーティータップを接続している場合
各キャラクターの番号と、同じ番号の早押しボタンを押して決定します。
②Ⅰ・Ⅱコントローラーを使用している場合
Ⅰコントローラーの＋ボタンの左右でキャラクターにカーソルを選び、Ａボタンで決定します。

クイズ王挑戦モードの遊び方

クイズ王挑戦モードは１人プレイとなっていますが、このとき使用するコントローラー・早押しボタンは次のように決まっています。

❶パーティータップを接続している場合
１～６番までの早押しボタンのうち、プレイヤーモードで優勝した人の早押しボタンをそのまま使います。

❷Ⅰ・Ⅱコントローラーを使用している場合
２人のプレイヤーのうち優勝者のコントローラーをそのまま使います。

解答方法はプレイヤーモードと同じですが、クイズ王は人間業とは思えないスピードで解答してきます。新しいクイズ王になるためには、先に10点を獲得しなければなりません。がんばってください！

●プレイヤーが正解すると
画面下の得点板が１マスずつ点灯します。

●プレイヤーが不正解だと
１マスずつ得点が消え、０点以下になると×が表示されます。

●ゲームオーバー
プレイヤーの得点板に×が３つ表示されるか、クイズ王が先に10点とった場合。

※クイズ王が先に早押しで解答権を得たときは答の選択枝は画面に表示されません。

このモードはⅠ・Ⅱコントローラーでは遊べません。必ずパーティータップを接続してください。また、問題は画面に表示されません。

〈ゲームの進め方〉

問題をあらかじめ用意してください。司会者を１人決めたら、さあ、ゲームスタートです！

①司会者は問題を読み始めると同時にⅠコントローラーのスタートボタンを押してください。画面上にストップウォッチが表示されます。

②解答者は答が分かったところで早押しボタンを押します。その地点でストップウォッチが止まります。

③司会者は解答者の答を聞いて、正解ならばAボタン、不正解ならばBボタンを押してください。画面上に○×が表示されます。

④最初に設定して優勝得点に達した人が優勝となり、画面に表彰されます。早押しボタンのどれかを押すと、全参加者の成績が（得点・減点・合計点）を見ることができます。

〈プラティクスモードの特別機能〉

その１　早押しの時間差を表示

ほとんど同時に２人のプレイヤーが早押しボタンを押した場合、２人の時間差が１秒以内であれば画面にその時間差が表示されます。（解答権は解答者ボックスのランプが点灯しているプレイヤーとなります）

その２　正誤判定の訂正

司会者がA・Bボタンを押し間違えて○×を表示してしまった場合、セレクトボタンを押せば１回だけ訂正できます。